

**2024年度「S B I R推進プログラム」(連結型)**

**公募説明会**  
**(2024年4月12日)**

**13時30分から開始します。**

**カメラ「OFF」、マイク「ミュート」にしてしばらくお待ちください。  
本日の説明内容に関するご質問はメールにてお問い合わせください。**

**[sbir\\_pfg@nedo.go.jp](mailto:sbir_pfg@nedo.go.jp)  
(S B I R推進プログラム事務局)**

- 本資料は『公募要領』に準拠しておりますが、概要を掴んでいただくために、内容を一部簡略化しております。

→ 詳細は『**2024年度「SBIR推進プログラム」公募要領**』をご覧ください。

- 本資料内で登場する略称文字に関して

p.O-O

⇒ 公募要領の O~O ページ

- 本事業は政府予算に基づき実施するため、政府方針の変更等により、公募の内容や採択後の実施計画 等が変更される場合があります。

→ **最新の情報につきましては、本公募のHPをご確認ください。**

[https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2\\_100445.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100445.html)

# 2024年度「S B I R推進プログラム」 (連結型)

## 公募説明会 (2024年4月12日)

新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

イノベーション推進部

プラットフォームグループ

S B I R推進プログラム事務局

時間	議題	発表者
13:30-13:45	第1部 公募内容全般説明	NEDO事務局
13:45-14:40	第2部 ニーズ元省庁から課題の補足説明	ニーズ元各省庁
14:40-14:50	第3部 お問い合わせの多いご質問	NEDO事務局
14:50-15:00	第4部 e-Radへの登録方法	NEDO事務局

本日の説明内容に関するご質問はメールにてお問い合わせください。

[sbir\\_pfg@nedo.go.jp](mailto:sbir_pfg@nedo.go.jp)

# 第 1 部 公募内容全般説明

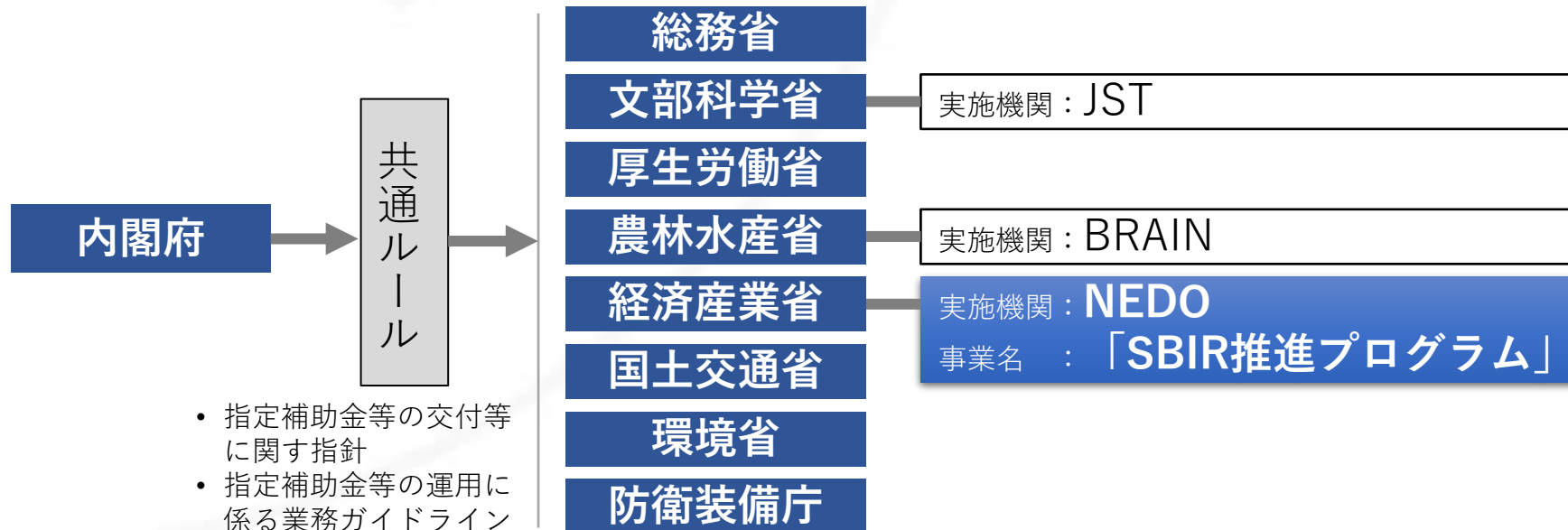
1. 事業の背景と目的
2. 応募方法
3. 助成先の選定
4. その他の留意事項



- 科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律の規定によって定められた、指定補助金等の交付等に関する指針に基づき、多様化する社会課題の解決に貢献する研究開発型スタートアップ等の研究開発の促進及び成果の円滑な社会実装を目的として、内閣府が司令塔となって、省庁横断的に実施する「SBIR (Small/Startup Business Innovation Research) 制度」の一翼を担うものである

## 指定補助金等に登録してある9府省庁、及びNEDO事業の位置づけ

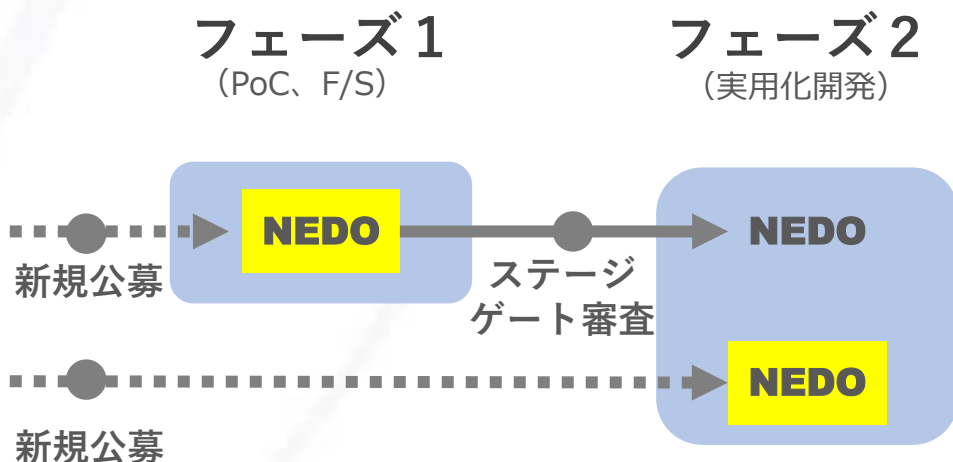
- 9府省庁/14事業 (R5年度末現在) を指定補助金等として登録
- 共通ルールに基づき、各省庁が連携して指定補助金等を運用することにより、単一の省庁では届かない幅広い領域をカバーし、多様な社会課題の解決に資する技術を育成



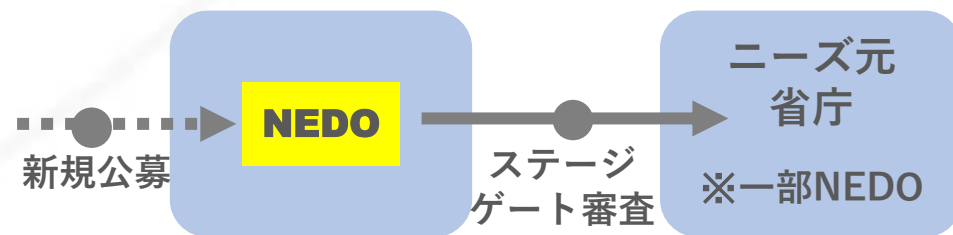


- NEDOによる「S B I R 推進プログラム」では、国の設定する課題（調達ニーズ、社会課題）の解決に資する技術を有する者を公募で募り、革新的な技術の概念実証や実現可能性調査を支援するとともに（フェーズ1）、フェーズ1で得られた成果等を前提として当該者が実用化に向けて取り組む研究開発を支援する（フェーズ2）
- また、本事業では、優れた研究開発テーマを継続的に支援することを目的に、ステージゲート審査を活用した段階的な審査方法を導入する

## 一気通貫型（経産省ニーズ）



## 連結型（他省庁ニーズ）



■ : R6年度新規公募 ※ニーズ元が法務省・警察庁の場合



**支援対象：原則設立 15 年以内の革新的な研究開発を行うスタートアップ等**

**支援内容：国の設定する研究開発課題について、以下のフェーズ 1 及びフェーズ 2 で、事業化に向けて取り組む研究開発に対して支援**

		フェーズ 1	フェーズ 2
一気通貫型 (経産省ニーズ)	公募時期	2024年 5 月	2024年 5 月
	事業期間	1 年以内	2 年以内
	助成率・事業形態 助成金の額	定額助成 2,000万円以内	2/3以内・助成 1 億円以内
連結型 (他省庁ニーズ)	公募時期	2024年4月	—
	事業期間	～2024年度末まで	2 年以内 ※
	助成率・事業形態 助成金の額	定額助成 1,500万円以内	2/3以内・助成 5,000万円以内 ※

※ニーズ元が法務省・警察庁の課題で2025年度フェーズ 2 に進んだ場合



- (1) 日本に登記されている中小企業等（法人）であること
- (2) 原則設立15年以内の革新的な研究開発を行うスタートアップ等であること  
（ただし、技術の態様や調達ニーズ等に応じて、個別に対応することがあります）
- (3) 助成事業を的確に遂行するに足る技術的能力を有すること
- (4) 助成事業を的確に遂行するために必要な費用のうち、自己負担分の資金調達に関し十分な経理的基礎を有すること
- (5) 助成事業に係る経理その他の事務について、的確な管理体制及び処理能力を有すること。
- (6) 別途定められている「資本金基準」又は「従業員基準」のいずれかの基準を満たす企業であって、  
みなし大企業に該当しないもの

- 1者もしくは複数者の体制で提案することが可能です。複数者の体制で提案する場合、これを共同提案といいます。
- 国内の学術機関等及び一般財団法人、一般社団法人を共同研究先として実施体制に加えることは可能です。

なお、詳細は 2024年度「SBIR推進プログラム」公募要領 をご参照ください。

	フェーズ1	フェーズ2
応募者像	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象となる<u>研究開発課題を解決するための明確な構想を持ち、自社の技術シーズを発展させ、事業化に取り組もうとする</u>スタートアップ等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>フェーズ1の成果等を前提とした実用化開発を行い、事業化を実現することにより政策課題を解決しようとする</u>スタートアップ等</li> </ul>
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象となる研究開発課題の解決に資する技術シーズを有するスタートアップ等が、事業化に向けて必要となる基盤研究のための<u>概念実証(POC)及び実現可能性調査(FS)を実施する</u></li> <li>POC及びFSを通じて<u>有望な事業化計画書(ビジネスモデル、収益計画、VC調達計画等を含む)を練り上げる</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象となる研究開発課題の解決に資する技術シーズを有し、<u>POC・FSを完了しているスタートアップ等が、事業化に向けた研究開発を実施</u>する。</li> </ul>
ゴール	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>POC及びFSを通じた事業化に必要な技術的課題が明確となり、かつその一部について明確な進展があること</u></li> <li><u>有望な事業化計画書が策定できていること</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業化に必要な<u>技術的課題の大部分が解決している</u>、或いは目途が立っていること</li> <li><u>事業化に向けた具体的な体制が構築できている</u>、或いは目途が立っていること (フェーズ2終了から5年以内の事業化を目指す)</li> </ul>

※ 本事業において事業化とは、事業終了後に生産・販売等を開始することにより、継続的に売上げが発生することを指します



- 本事業では、採択事業者が抱える様々な課題を解決するため、事業期間中において、技術、知的財産、経営等を専門とするアドバイザー等と連携し、事業化支援を行います。
- また、ニーズ元省庁を交えた進捗報告会を実施します。

## 伴走支援の内容

### (1) ニーズ元省庁を交えた進捗報告会の実施

- 採択事業者から事業内容と研究開発の進捗をご報告いただきます。
- 課題設定元であるニーズ元省庁と意見交換を行い、SBIRの課題の趣旨に沿った研究開発の推進に役立てていただきます。

### (2) 外部有識者によるメンタリングの実施

- 採択事業者に対し、必要に応じ、外部有識者によるメンタリングを行います。
- フェーズ1のゴールの一つである「有望な事業化計画書が策定できていること」に向けて、ビジネスプランの構築や事業化計画書の練り直し等の助言・指導を行います。

### (3) 採択事業者のニーズに基づいた各種セミナー等の実施

- 採択事業者のニーズ（企業経営、ビジネス戦略、資本政策、知財、海外展開など）に応じたセミナーを実施します。



No.	ソース元	実施機関		研究開発課題
		フェーズ1	フェーズ2	
1	厚労省	NEDO	厚労省	多様化する障害像を踏まえた汎用性のある自立支援機器の開発
2	農水省	NEDO	BRAIN	食品産業（製造・外食・中食等）の生産性向上に資するスマート技術の開発
3	農水省	NEDO	BRAIN	木質バイオマスを活用した新素材・原料の研究開発（エネルギー利用は除く）
4	農水省	NEDO	BRAIN	林業の安全性向上・労働負荷軽減・生産性向上に資する技術の研究開発
5	国交省	NEDO	国交省	波浪観測情報の取得手法の高度化・低コスト化
6	国交省 (福岡市)	NEDO	国交省	海洋・港湾・湖沼等における効率的な測深作業の実現
7	環境省	NEDO	環境省	自然環境のモニタリング技術や生態系解析技術の開発
8	法務省	NEDO	NEDO	矯正施設における異常行動とその予兆をAI等で検出する技術の研究開発
9	警察庁	NEDO	NEDO	災害時に生き埋めになった生存者を迅速に捜索するセンシング技術やロボティクス技術の開発
10	警察庁	NEDO	NEDO	災害時等に水中での行方不明者等を迅速に捜索する技術の開発
11	内閣府 (京都府)	NEDO	BRAIN	低農薬・無農薬でねぎの種苗改良や病害（ねぎべと病等）対策を行う技術の研究開発
12	内閣府 (京都府)	NEDO	BRAIN	効率的な畦畔の雑草の発生抑制や除草に関する技術開発

内容	日程
公募開始	4月1日（月）
公募説明会	4月12日（金）
公募締切	5月1日（水） 正午
事前審査（書面審査）	5月中旬から5月下旬（予定）
代表者面談	5月下旬（予定）
事前審査（プレゼンテーション審査）	6月中旬（予定、対象者のみ）
助成先の決定	6月下旬（予定）
採択・不採択通知の発出	7月上旬（予定、対象者のみ）

◀本日

対象者あてメールでご案内します  
いずれもオンライン開催とします

- 公募期間中のお問い合わせにつきましては、原則メールでのみ承ります。（問合せ期限：4月22日）  
会社名、ご所属、お名前、お問い合わせ内容を記載し、以下のメールアドレス宛にお送りください。  
e-Mail：sbir\_pfg@nedo.go.jp
- 回答した内容は、「公募質問集（FAQ）」として公募ページで随時更新しますのでご参照ください。
- なお、提案いただくテーマが研究開発課題に合致しているかどうかについて、事務局ではお答えできません。公募要領「別紙；SBIR推進プログラム公募 連結型 研究開発課題詳細」に記載されている政策課題、研究開発内容等により提案者様ご自身でご判断ください。

以下の資料をNEDOホームページからダウンロードして下さい <https://www.nedo.go.jp/...>

提出書類名	提出形式	
1. 提案書 <研究開発に関する情報>		
1-1. ★提案書 (様式第1)	Word	・・・NEDOホームページからダウンロード
1-2. 助成事業実施計画書	Power Point	・・・NEDOホームページからダウンロード
2. 添付資料① <研究者に関する情報>		
2-1. e-Rad 応募内容提案書 (※)	PDF	・・・e-Radページからダウンロード
2-2. ★主任研究者研究経歴書	PDF	・・・NEDOホームページからダウンロード
2-3. ★その他の研究費の応募・受入状況	PDF	・・・NEDOホームページからダウンロード
2-4. 利害関係の確認について	PDF	・・・NEDOホームページからダウンロード
3. 添付資料② <会社に関する情報>		
3-1. ★直近3年分の決算報告書	PDF	・・・提案者書式にて提出
3-2. ★全部事項証明書	PDF	・・・原本をPDF化して提出
3-3. ★財務項目ファイル (資金調達に関する情報)	Excel	・・・NEDOホームページからダウンロード
3-4. ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況	PDF	・・・NEDOホームページからダウンロード
3-5. 事業開始年度の賃金を引き上げる旨の表明資料 (任意)	PDF	・・・NEDOホームページからダウンロード
4. その他		
4-1. 提案者用チェックリスト	Excel	・・・NEDOホームページからダウンロード

全てのファイルをひとつのzipファイルにまとめて提出してください

※ 共同提案者もe-Radへの登録は必要となります。  
★は共同提案者も提出してください。

公募の応募受付フォームから、必要情報の入力と提出書類のアップロードを行ってください。

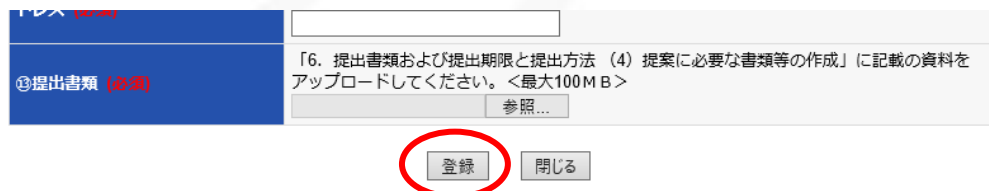
<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/nu6silcqutxr>

### （1）入力画面

①～⑫の必要事項を入力し、⑬で提出書類を選択、「登録」ボタンを押下して確認画面へ

#### 2024年度「SBI R推進プログラム」（連結型）公募 応募受付フォーム

必要情報の入力及び提出書類等のアップロードを行ってください。なお、他の方法（持参、郵送、FAX・メール等）による応募は受け付けません。



⑬ 提出書類 (必須)

「6. 提出書類および提出期限と提出方法（4）提案に必要な書類等の作成」に記載の資料をアップロードしてください。<最大100MB>

参照...

登録 閉じる

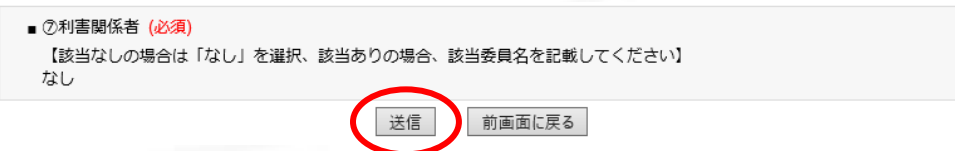
### （2）確認画面

確認画面の内容を確認したうえで、「送信」ボタンを押下してください

#### 2024年度「SBI R推進プログラム」（連結型）公募 応募受付フォーム

この画面ではまだ回答は完了していません。（送信ボタンへ移動）

必要情報の入力及び提出書類等のアップロードを行ってください。なお、他の方法（持参、郵送、FAX・メール等）による応募は受け付けません。



⑦ 利害関係者 (必須)

【該当なしの場合は「なし」を選択、該当ありの場合、該当委員名を記載してください】

なし

送信 前画面に戻る

### （3）受付完了画面

アップロードが完了後、受付完了画面が表示される

#### 2024年度「SBI R推進プログラム」（連結型）公募 応募受付フォーム

ご提案いただきありがとうございます。  
提案書類等のアップロードが完了しました。  
以下の受付番号はお問い合わせの際などに必要になりますので、メモをお控えください。

公募名称：2024年度「SBI R推進プログラム」（連結型）公募 応募受付フォーム

受付番号：20240405-094836-1-1-11111-fixed\_string-this-is-dummy-code

### （4）NEDOから自動配信メール

応募者にNEDOから自動配信メールが届く

本メールは、下記の提案書類等をご提出いただいた方へご案内するものです。

提案書類等を確認した後、代表法人連絡担当者Eメールアドレス宛てに、受理完了メールを別途お送りします。  
NEDO担当者からの連絡をお待ちください。

記

公募名称：2024年度「SBI R推進プログラム」（連結型）公募 応募受付フォーム  
受付番号：20240405-095100-1-1-11111-fixed\_string-this-is-dummy-code  
受付日時：2024年04月05日 09:51

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

(様式第1)

右記の番号は、貴社の社内文書番号がある場合のみ記入してください→ 番 号  
提出日を記載してください→ 年 月 日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
理事長 殿

・提案者は法人格を有する必要があります。 提案者 干 住 所  
・代表者は会社の代表権のある方とします（押印不要）。 名 称  
・共同提案の場合、提案者毎に作成してください。 代表者役職・氏名

e-Radの研究機関コード(10桁)

2024年度「SBIR推進プログラム」(連結型) フェーズ1 提案書

記

- 研究開発課題番号  
・<番号>は、公募要領の3. 応募の要件 (2)対象となる研究開発課題に掲げる研究開発課題一覧表の中から、提案する番号を選択し、記載してください。
- 助成事業の名称  
・事業内容が分かる短く簡潔な名称とし、40字以内で記入してください。  
・対外的に公表して問題ない内容としてください。  
・「」はつけないでください。
- 助成事業の概要  
・提案する事業内容を、200字～250字以内厳守で要領よく記入してください。  
・対外的に公表して問題ない内容としてください。
- 助成事業の総費用 ,000円 ( ,000円)  
・共同提案の場合は、共同提案合計費用と提案者の費用に分けて記載してください（括弧内に、提案者の費用を記載してください）。単独の提案の場合は、同じ費用を記載してください。  
・千円単位で端数切り捨ての金額を記載してください。  
・本様式を含み、提案書に記入の費用は全て消費税抜きにて記入してください。
- 助成金交付申請額 ,000円 ( ,000円)  
・共同提案の場合は、共同提案合計費用と提案者の費用に分けて記載してください（括弧内に、提案者の申請額を記載してください）。単独の提案の場合は同じ費用を記載してください。  
・千円単位で端数切り捨ての金額を記載してください。  
・フェーズ1における助成金交付申請額は、1テーマあたり15百万円以内です。
- NEDO 助成率 定額助成
- 助成事業の開始及び終了予定年月日  
開始年月日 交付決定通知書に記載する事業開始の日から  
終了予定年月日 202\*年 月 日  
・事業期間は、2025年3月31日までの期間において任意に設定可能です。

### 提案書作成にあたって

- 注1. 提案書は、添付書類を含め、全て日本語で記載してください。
- 注2. 提案書の項目を勝手に削除しないでください（ただし、本ページ及び次ページ以降、**青字**で記入されている提案書の注意事項及び記載例は、削除してください）。
- 注3. 特に注意がない場合は、項目間の行間は、適宜変更してください。
- 注4. 記入に際しては、簡潔明瞭を旨とし、提案書のボリュームが大きくなるよう配慮してください。
- 注5. 提案書の作成にあたり記入上の注意（**青字**）をよく読んでください。また、各項目の記載上のポイントにはアンダーラインを付けてありますので、これに沿って提案書を作成してください。
- 注6. 提案書へは必ずページ番号を通して記入してください。
- 注7. 提案書の作成にあたり、公募要領を必ず確認してください。提案書の記載内容について注意事項があります。
- 注8. 共同提案の場合は、提案者ごとに本提案書を作成してください。

その他、記入上の不明点については、問い合わせ窓口宛にメールでお問い合わせください。





(添付資料①)

その他の研究費の応募・受入状況

(提出様式)

研究者名: ●●●●※法人毎に提出

「〇〇大学〇〇 〇〇(研究者名)」は、以下に示す研究費や所属機関・役職に関する情報に加えて、寄附金等や資金以外の施設・設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報について、関係規程等に基づき適切に所属機関に報告していること、誓約いたします。

●研究費

相手機関名 (国名)	制度名/研究課題名	受給/契約 状況	研究 期間	予算額(受入研究費額)	エフォート (%)
〇〇財団 (日本)	××事業/△△の開 発	申請	2021.4 — 2025.3	000,000 千円	10
××株式会社 (アメリカ合衆国)	■ ■ ■ の要素技術開 発	契約中	2018.4 — 2023.3	000,000 千円	20
—	—	—	—	—	15

●所属機関・役職(兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む。)

所属機関名	役職
〇×研究所	主任研究員
〇〇大学	名誉教授
××株式会社	顧問

### その他の研究費

研究代表者・研究分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の公的資金を除くその他の研究費の状況を記入してください。ただし、既に締結済の秘密保持契約等の内容に基づき提出が困難な場合など、やむを得ない事情により提出が難しい場合は、エフォートのみ提出でも可能です。この場合においても必要に応じて所属機関に照会を行うことがあります。

### その他の研究費の範囲

競争的研究費の適正な執行に関する指針において「所属する機関内において配分されるような基盤的経費又は内部資金、商法で定める商行為及び直接又は間接金融による資金調達を除く」とされています。

民間企業については、会社法第5条において、会社がその事業としてする行為及びその事業のためにする行為は商行為であるとする、と規定されています。従って、民間企業同士の共同研究や受託開発などは商行為に該当し、指針における「その他研究費」には含まれません。

また、民間企業が社債・株式を発行して、証券市場を通じて調達した資金や、銀行などの金融機関からの借入れで調達した資金も、「その他研究費」には含まれません。

その他、記入上の不明点については、「2-3.その他の研究費の応募・受入状況」をご確認下さい。作成要領で確認できなかった内容については、問い合わせ窓口宛にメールでお問い合わせください。

## 2. 応募方法／「提案者用チェックリスト」の作成

p.19-20



提出書類チェックリスト (2024年度S B I R連結型フェーズ1)						修正内容	再提出期日	
提案者名	〇〇株式会社		提案者記入欄	NEDO記入欄 1	NEDO記入欄 2			
研究開発課題番号			確認日;	確認日;	確認日;			
提案テーマ			確認者;	確認者;	確認者;			
提出物	チェック項目	チェック内容	チェック欄	チェック欄	チェック欄			
1-1. フェーズ1 提案書 (様式第1)	書類の有無、書式の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案書はすべての項目が記載されていますか。</li> <li>・ページ番号が記載されていますか。</li> <li>・青字・イタリック体で記入されている提案書の注意事項及び記載例は全て削除されていますか。</li> </ul>						
	* 様式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度「S B I R推進プログラム」フェーズ1 となっていますか (2024年度の様式を使用していますか)。</li> <li>・宛先は「国立研究開発法人」となっていますか。</li> </ul>						
	* 日付	提案書1ページ右上の提出日は「4/1～5/1」となっていますか。						
	* 共同提案の有無	共同提案の場合、チェック欄より「共同提案」を選択してください。						
	* 提案者	代表者の役職は全部事項証明書の「役職に関する事項」に記載の役職名と一致していますか。						
	* 共同提案	共同提案の場合、全提案者が分かりますか。						
	1. 研究開発課題番号	研究開発課題番号は記載されていますか。						
	5. 助成金交付申請額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合計額がフェーズ1 = 1,500万円以下となっていますか。</li> <li>・B. 助成事業期間における資金計画のIV. 助成金交付申請額に記載されている金額と合っていますか。</li> </ul>						
	7. 助成事業の開始及び終了予定年月日	終了予定年月日は、2025年3月31日までとなっていますか。						
	8. 助成事業期間における資金計画 (1) 収支計画	フェーズ1の場合、各年度の支出額(助成事業に要する経費)、収入のIV. 助成金交付申請額および合計金額は一致させてください(提案金額が1,500万円以下の場合、基本的にⅠ. 自己資金、Ⅱ. 借入金、Ⅲ. その他の収入、(小計)は、記載いただく必要はありません)。						
	8. 助成事業期間における資金計画 (2) 借入金等の調達方法	収入項目Ⅰ～Ⅲの調達方法について記入しているか。						
	9. 提案者(法人)の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての提案者が中小企業法上の中小企業等に該当しますか。(大企業(みなし大企業含む)、学術機関等、一般財団法人、一般社団法人は提案対象ではありません。)</li> <li>中小企業の定義は、参考資料「応募の要件」を参照してください。</li> <li>・本邦法人ですか。</li> <li>・設立年が記載されていますか。</li> <li>・法人番号が13桁となっており、以下の国税庁のURLから国内登記されていることが確認できますか。 <a href="https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/">https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/</a></li> </ul>						
	11. 助成事業に従事する人員	表中の登録研究員の欄に主任研究者も含めて記載されていますか。						
13. 事業開始年度の資金を引き上げる旨の表明の有無	「有」「無」いずれかの記載があるか。「有」の場合、「従業員への資金引上げ計画の表明書」がありますか。							
	書類の有無、書式の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画書はすべての項目について記載されていますか。</li> <li>・研究開発課題番号は記載されていますか。</li> <li>・ページ番号が記載されており、図などによって見切れていませんか。</li> </ul>						

### 提案書類チェックリスト 記入にあたって

1. 提案者名には法人名称をご記入してください。
2. 研究開発課題番号には**1～12**の番号をご記入してください。
3. 提案テーマには事業の名称をご記入してください。
4. 提出物のチェック項目、チェック内容を確認し提案者記入欄の全てのチェック欄に「✓」または「✓(該当無し)」を入力してください。
5. 全てのチェック欄の入力を確認し、確認日と確認者をご記入してください。

※チェックリストはExcelシートに記入し、Excelファイルのままでご提出してください。

その他、記入上の不明点については、問い合わせ窓口宛にメールでお問い合わせください。

内容	日程
公募開始	4月1日（月）
公募説明会	4月12日（金）
公募締切	5月1日（水） 正午
<b>事前審査（書面審査）</b>	<b>5月中旬から5月下旬（予定）</b>
<b>代表者面談</b>	<b>5月下旬（予定）</b>
<b>事前審査（プレゼン審査）</b>	<b>6月中旬（予定、対象者のみ）</b>
<b>助成先の決定</b>	<b>6月下旬（予定）</b>
<b>採択・不採択通知の発出</b>	<b>7月上旬（予定、対象者のみ）</b>

対象者あてメールでご案内します  
いずれもオンライン開催とします

- 提出された提案書をもとに、外部有識者による事前書面審査、採択審査委員会（プレゼンテーション審査）を行い提案書の内容について審査し、本事業の目的の達成に有効と認められる助成事業者候補を選定します。
- 事前審査の一環として、財務状況等のヒアリングや資料の追加等を依頼することがあります。
- また、採択審査委員会開催の日時およびプレゼンテーションに関する内容等については、対象となる提案者の「連絡責任者」に NEDO から連絡致します。

※助成事業者の選定は非公開で行われ、審査の経過等、審査に関する問い合わせには、一切応じることができません

## 事前審査（書面審査、プレゼン審査）

以下の観点から、事前審査を行います。

### ① 要件審査

- 政策課題との適合性、研究開発のフェーズの妥当性、事業実施体制の妥当性、経済的基礎の妥当性等の観点から要件面を審査します。

### ② 技術審査

- 技術優位性及び新規性、研究開発体制、開発目標の適切性、費用計上の適切性等の観点から課題解決の基となる技術面を審査します。

### ③ 事業化審査

- 事業化に向けた課題の妥当性、開発製品の市場適合度、研究計画(課題・解決手段)の妥当性、事業化に向けた資金計画の妥当性等の観点から事業化面を審査します。

### ④ その他

- ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況に応じて加点します。  
（提出書類 3-4.「ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況」）
- 賃上げを実施することを表明した企業に対して加点します。  
（提出書類 3-5.「事業開始年度の賃金を引き上げる旨の表明 資料（任意）」）

## 助成先の決定（契約・助成審査委員会等）

以下の基準により、助成先を最終決定します。

- ① **事前審査の結果を踏まえ、提案の内容が次の各号に適合していること。**
  - ア. 助成事業の目標が、NEDOの意図と合致していること。
  - イ. 助成事業の方法、内容等が優れていること。
  - ウ. 助成事業の経済性が優れていること。
  
- ② **本事業における助成事業者の遂行能力が、以下の各号に適合していること。**
  - ア. 助成事業を行う人員、体制が整備されている、又は、整備される予定があること。  
（NEDO からの要請に適切に対応できることを含む。）
  - イ. 助成事業に必要な設備が整備されている、又は、整備される予定があること。
  - ウ. 経営基盤が確立されていること。
  - エ. 関連分野の開発等に関する実績を有していること、又は、実績のある学術機関等の共同研究先や協力企業等からの協力が得られること。
  - オ. 助成事業の実施に関して、機構の必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。

本事業への提案は、

- 府省共通研究開発管理システム（e-Rad）の申請
- NEDOへの提案書類の提出（Web「応募受付フォーム」による登録）

の両方が必要です。

e-Radシステムの使用にあたっては、事前に研究機関及び研究者の登録が必要です。

事前登録には2週間以上時間を要する場合がありますので、早めに登録をお願いします。

e-Radによる申請及びWeb入力フォームによる登録手続きを行わないと本事業への提案ができませんので、充分留意してください。

### 本事業における重複応募の排除

- ① 同一のテーマで、複数フェーズへ同時に提案することはできません。また、同一提案者が複数のテーマで提案をすることは可能ですが、その提案における成果物が、同一の研究開発課題を解決する他の提案と組み合わせられて最終成果物となる場合、総合的に判断し、提案を受理しないか、もしくは提案内容の変更をお願いする場合があります。
- ② 採択に至った場合でも助成金の交付額は、審査の結果及び予算の制約等により提案額から減額することがあります。

### 「不合理な重複」及び「過度な集中」の排除

- 本事業では、「不合理な重複」、又は「過度の集中」が認められる場合には、採択を行わないことがあります。また、それらが採択後に判明した場合には、採択取り消し又は減額することがあります。

「不合理な重複」とは

- 実質的に同一（相当程度重なる場合を含む）の研究課題について、複数の競争的研究費その他の研究費に対して同時に応募があり、重複して採択された場合
- 既に採択され、配分済の競争的研究費その他の研究費と実質的に同一の研究課題について、重ねて応募があった場合
- 複数の研究課題の間で、研究費の用途について重複がある場合
- その他これらに準ずる場合



## 第2部 ニーズ元省庁から課題の補足説明

- 厚労省
- 農水省
- 国交省
- 環境省
- 法務省
- 警察庁
- 内閣府

時間	研究開発課題	ニーズ元
13:45- (5分)	1.多様化する障害像を踏まえた汎用性のある自立支援機器の開発	厚労省
13:50- (10分)	2.食品産業（製造・外食・中食等）の生産性向上に資するスマート技術の開発 3.木質バイオマスを活用した新素材・原料の研究開発（エネルギー利用は除く） 4.林業の安全性向上・労働負荷軽減・生産性向上に資する技術の研究開発	農水省
14:00- (10分)	5.波浪観測情報の取得手法の高度化・低コスト化 6.海洋・港湾・湖沼等における効率的な測深作業の実現	国交省
14:10- (5分)	7.自然環境のモニタリング技術や生態系解析技術の開発	環境省
14:15- (5分)	8.矯正施設における異常行動とその予兆をAI等で検出する技術の研究開発	法務省
14:20- (10分)	9.災害時に生き埋めになった生存者を迅速に検索するセンシング技術やロボティクス技術の開発 10.災害時等に水中での行方不明者等を迅速に検索する技術の開発	警察庁
14:30- (10分)	11.低農薬・無農薬でねぎの種苗改良や病害（ねぎべと病等）対策を行う技術の研究開発 12.効率的な畦畔の雑草の発生抑制や除草に関する技術開発	内閣府

## 第3部 お問い合わせの多いご質問

- 「公募質問集（FAQ）」より抜粋

## FAQのご紹介

- 本説明会では、「公募質問集（FAQ）」より、お問い合わせの多いご質問を抜粋してご紹介します。
- さらにご不明な点がございましたら、本公募ページに記載しております「問い合わせ先」にメールにてお問い合わせください。
- 公募期間中に頂戴したご質問については、都度、「公募質問集（FAQ）」を更新のうえ本公募ページにて公開しますので、適宜、ご参照ください。

公募ページ：[https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2\\_100456.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100456.html)

問い合わせ先：[sbir\\_pfg@nedo.go.jp](mailto:sbir_pfg@nedo.go.jp)

## 第4部 e-Radへの登録方法

### e-Rad（府省共通研究開発管理システム）とは

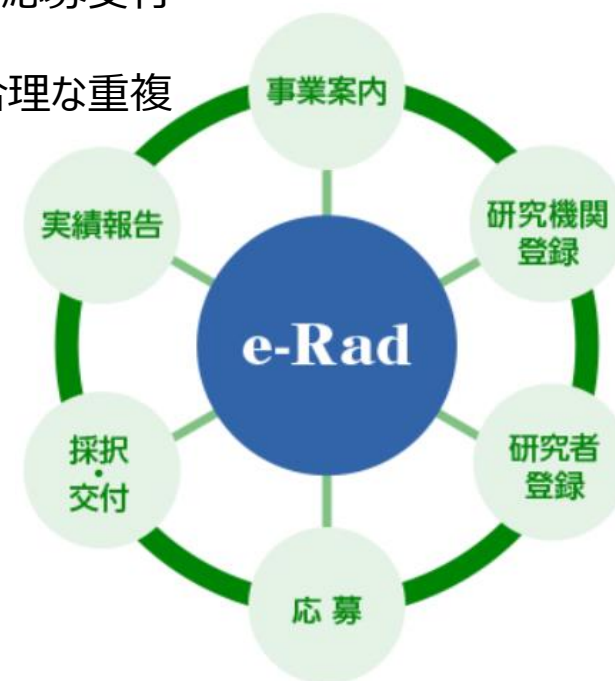
研究開発経費の適切な配分のためのオンライン研究開発管理システム

<https://www.e-rad.go.jp/>

府省共通研究開発システム（e-Rad）は、各府省等が所管する競争的研究費制度を中心とした公募型の研究資金制度について、研究開発管理に係る手続きをオンライン化し、応募受付から実績報告等の一連の業務を支援するとともに、研究者への研究開発経費の不合理な重複や過度の集中を回避することを目的とした、府省横断的なシステムです。

e-Radは、公募型の研究資金制度を所管する関係9府省により運営しており、各府省の協力の下、内閣府がシステムの開発及び運用を行っています。

**NEDOでは、e-Rad上での研究開発課題の登録と、  
NEDOシステムによる提案書等の提出をお願いしております。**



### 公募への応募におけるe-Rad手続きの流れ

公募要領を確認

★基本的な操作方法はe-Radホームページの操作マニュアル・応募編をご参照ください。

[https://www.e-rad.go.jp/manual/for\\_researcher.html](https://www.e-rad.go.jp/manual/for_researcher.html)



提案者の  
e-Radアカウントの取得

**注意点①：e-Rad上での研究者アカウントの新規登録**



e-Rad上で公募へ応募

**注意点②：提案額（委託）、又は交付申請額（助成）の入力**

**注意点③：研究代表者、研究分担者の登録**



e-Radで登録した応募内容提案書を添付し、NEDOに提出

※ e-Rad 応募情報入力時の画面下部  
「応募内容提案書のプレビュー」からPDFファイルをダウンロードしてください。



※ 公募締切後の課題の変更・修正については、担当者にご相談ください。  
内容を確認後、e-Rad配分機関（NEDO）より、修正依頼を送信いたします。

### 注意点① e-Rad上での研究者アカウントの新規登録について

#### ■ 参照箇所

e-Rad ホームページ：<https://www.e-rad.go.jp/index.html>

ホームの上方メニューから

「登録・手続き」 > 「研究機関向け」、もしくは「研究者向け」 > 「新規登録の方法」

※なお、本登録に係るお問い合わせはヘルプデスク（内閣府が設置）までお願いいたします。

#### **登録済の研究機関に所属している場合**

所属研究機関において研究者登録が可能ですので、所属機関のe-Rad事務担当にアカウント発行を依頼してください。

#### **研究機関が未登録の場合**

研究機関の登録から始める必要があります。

研究機関の新規登録申請を行うよう、所属機関の事務担当に依頼してください。

#### **研究機関に所属していない場合**

e-Radに用意してある様式から、ご自身で研究者の登録申請を行ってください。

※最大で2週間程度かかる場合があります。余裕をもって申請してください。



## 注意点② 提案額（委託）、又は交付申請額（助成）の入力について

- ・「研究経費」には応募時点での提案額、又は交付申請額を入力してください。
- ・提案書を基に直接経費・間接経費の項目に入力してください。
- もし配分が困難な場合には、全額を直接経費の欄に入力ください。
- （※）直接経費の細分項目が設定されている場合には一番の上の項目に入力してください。

基本情報
研究経費・研究組織
応募・受入状況

研究経費

年度ごとの経費の登録を行います。  
「1.費目ごとの上下限」を確認しながら、「2.年度別経費内訳」を入力してください。

**1.費目ごとの上限と下限**

	上限	下限
直接経費、間接経費、再委託費・共同実施費の合計	(設定なし)	1,000 円
間接経費	(設定なし)	-
再委託費・共同実施費	(設定なし)	(設定なし)

**2.年度別経費内訳**

大項目	中項目	2022年度	2023年度	合計	
直接経費	直接経費	- <span style="color: red; font-size: small;">必須</span>	<input type="text"/> ,000 円	<input type="text"/> ,000 円	0 円
	小計		0 円	0 円	0 円
間接経費	間接経費 <span style="color: red; font-size: small;">必須</span>	<input type="text"/> ,000 円	<input type="text"/> ,000 円	0,000 円	
再委託費・共同実施費	再委託費 <span style="color: red; font-size: small;">必須</span>	<input type="text"/> ,000 円	<input type="text"/> ,000 円	0,000 円	
	合計	0 円	0 円	0 円	

## 注意点③ 研究代表者、研究分担者の登録について

- NEDOでは、**研究代表者の欄に提案者**、**研究分担者の欄に共同提案者**や、**共同研究先の登録**をお願いしています
- 原則、1つの研究機関に対して研究者1名登録してください（なお2名以上登録する必要がある場合、この限りではありません）
  - (※) 基本的な方針として研究者の登録を推奨しておりますが、状況に応じて事務担当者のアカウントでの登録も可能ですので、ご相談ください。
  - (※) 「技術研究組合」は、技術研究組合名義の代表者1名を登録してください。

### 経費の入力

「研究経費」の欄で入力した金額と、各研究者の研究経費欄の合計金額が一致する必要があるため、前項の金額を参照の上、入力してください。

### エフォートの入力

e-Radにおける他の応募・もしくは既に実施している課題との兼ね合いで、ご自身で管理されているエフォート合計値が100を超えない値を入力してください。

(※) 100を超えた場合、他の応募登録の際にエラーメッセージが表示される可能性があります。

研究代表者の欄 →

研究分担者の欄 →

**金額を配分して記載することが困難な場合には、代表者に全額入力も可**

(※) なお、採択後にNEDO側で確定金額を入力します。

研究組織

1.申請額（初年度）の入力状況

「1.申請額（初年度）の入力状況」を確認しながら、「2.研究組織情報の登録」の各費目を入力してください。  
ここで入力した各費目の金額の計は、上記の「研究経費」の「2.年度別経費内訳」で入力した各費目の初年度金額と一致するように入力してください。

	初年度の申請額	研究者ごとの金額合計	差額
直接経費・間接経費・再委託費・共同実施費の合計	0円	0円	0円
間接経費	0円	0円	0円
再委託費・共同実施費	0円	0円	0円

2.研究組織情報の登録

課題に参加するメンバーと、研究メンバーごとの研究経費初年度を入力してください。研究経費は、上の表の「研究者ごとの金額合計」に反映されます。

行の追加 選択行の削除

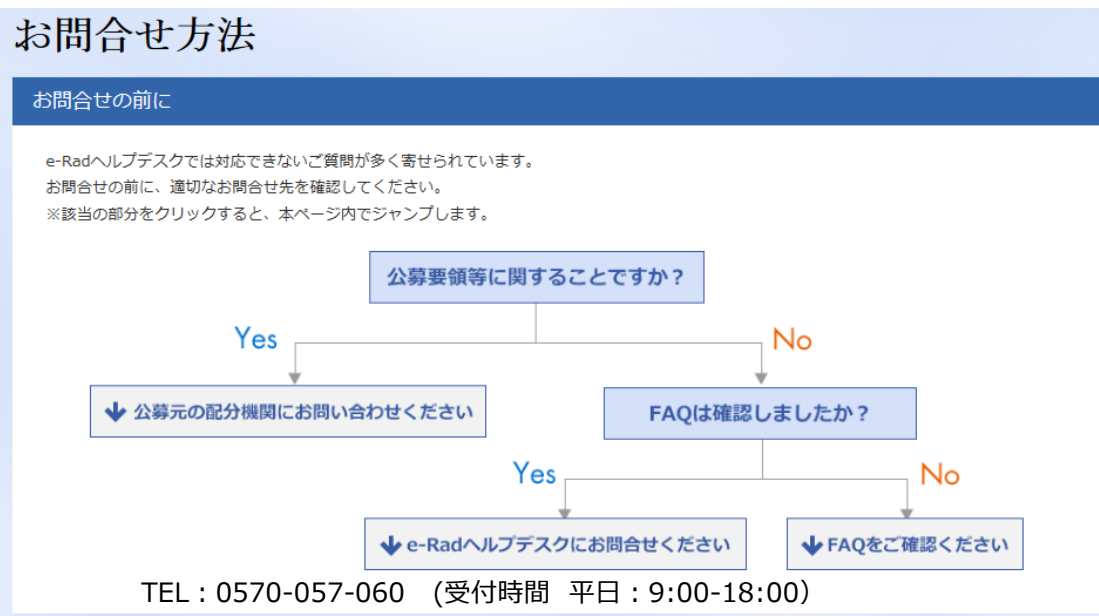
研究者を検索	研究者番号 生年月日 氏名（年齢）	研究機関 部局 職/職階 <span style="color: red;">必須</span>	専門分野 学位・取得年月日・大学 役割分担 <span style="color: red;">必須</span>	直接経費 間接経費 再委託費・共同実施費 <span style="color: red;">必須</span>	エフォート(%) <span style="color: red;">必須</span>	閲覧・編集権限	削除	移動
	代表者 XXXXXXXX YYYY/MM/DD 〇〇 〇〇〇 (XX歳) (△△△△ △△△△)	〇〇機関 〇〇部局 〇〇長/〇〇クラス	<input checked="" type="checkbox"/> 〇〇学位・ YYYY/MM/ DD・〇〇 大学	直接経費 ,000円 間接経費 ,000円 再委託費・ 共同実施費 ,000円				
	XXXXXXXX YYYY/MM/DD 〇〇 〇〇〇 (XX歳) (△△△△ △△△△)	〇〇機関 〇〇部局 〇〇長/〇〇クラス	<input checked="" type="checkbox"/> 〇〇学位・ YYYY/MM/ DD・〇〇 大学	直接経費 ,000円 間接経費 ,000円 再委託費・ 共同実施費 ,000円		無し	<input type="checkbox"/>	

行の追加 ← 研究者の追加・削除 → 選択行の削除

### 【参考】問い合わせ先

#### 1. e-Radの操作に関する質問は下記を参照のこと

- 研究者用操作マニュアル：[https://www.e-rad.go.jp/manual/for\\_researcher.html](https://www.e-rad.go.jp/manual/for_researcher.html)
- 所属研究機関のe-Rad担当窓口
- e-Radヘルプデスク



ヘルプデスクへの連絡に際し、

- e-Radにログインし、操作マニュアルを開いた状態での連絡だと対応がスムーズとなります。
- 公募の締切日直前等は電話回線が混雑する場合があります。

詳しくはコチラ <https://www.e-rad.go.jp/contact.html>

#### 2. 上記で解決しない場合にはNEDO公募担当者へ

連絡の際には、公募名、研究者氏名、研究者番号、エラーメッセージのスクリーンショット等をご準備の上ご連絡ください。



**NEDO**

**S B I R 推進プログラム事務局**

お問い合わせ先：[sbir\\_pfg@nedo.go.jp](mailto:sbir_pfg@nedo.go.jp)